

Huawei-3Com製品が実現する 新世代のネットワーク環境

独自の先進スタック技術「IRF」で 信頼性、拡張性が飛躍的に向上



NVC ソリューション
マーケティング本部
本部長 田山 信行氏

NVC (ネットワークバリューコンポネンツ) はHuawei-3Com (ファーウェイ・スリーコム) 製品の国内販売を開始した。このHuawei-3Comはルーターやスイッチをはじめとするフル・レンジのネットワーク製品をラインナップ、その優れた品質とコストパフォーマンスの高さは世界66か国での実績が証明している。とりわけ、注目されているのが次世代のスタック技術として独自開発されたIRF (Intelligent Resilient Framework) の採用だ。今回は、Huawei-3Com製品の特長と、IRFなどの独自の技術や機能を紹介していただく。

Huawei-3Com製品がグローバルな市場で高い実績と評価を得ている理由は、ネットワーク機器に要求される信頼性や可用性、安定性を実現する品質の高さや圧倒的なコストパフォーマンスだけではありません。NVCとして特に注目したのが、幅広い製品ラインナップと技術開発力です。

Huawei-3Comはルーターやスイッチ、ファイアウォール、ワイヤレスなど実に幅広い製品やソリューションを展開し、アクセスレイヤーからコアレイヤーに至るまでネットワークを構成する機器をフル・レンジで提供しています。ここまで包括的な製品ラインナップを擁するベンダーは世界的にもほとんどありません。また、ルーター、スイッチなど個々

の製品についても通信キャリアやサービスプロバイダーのデータセンター向け、大規模から小規模エンタープライズユーザーのオフィス向けまで多様なモデルを用意しており、お客様は機能やポート数、筐体、価格などで自社に最適な製品を選択できます。もちろん、それぞれの製品が同等クラスの他社製品と同様の機能、性能を備えながら、高品質・低価格であることがグローバル市場で急速に拡大し続けている理由でしょう。

それに加えて、Huawei-3Comの技術開発力も大きな魅力です。たとえば、同社が開発した革新的なスタック技術「IRF (Intelligent Resilient Framework)」は、ネットワークの可用性・冗長性と拡張性を飛躍的に向上させるアーキテクチャーとして注目を集めています。IRFは複数のスイッチをリング状に接続すると1台のスイッチに見えるという仕組み。各スイッチは「ユニット」と呼ばれ、それらが相互接続して1つの「ファブリック」を構成します(図参照)。

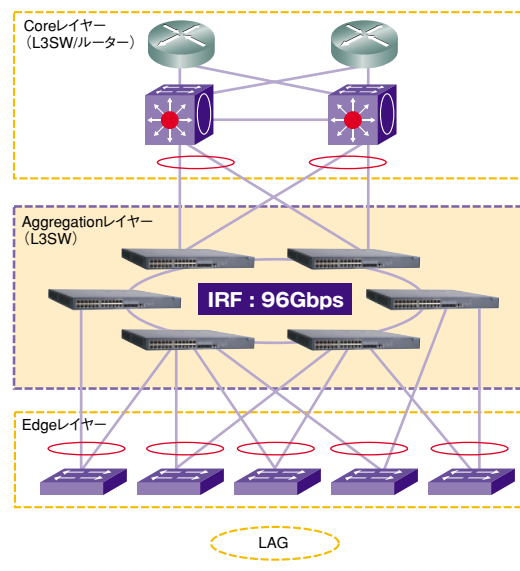
従来のスタック同様、ユニットを増やすことでポート数やスイッチング容量を簡単に増やせることはもちろんですが、ユニット同士でテーブルのシンクロがされており、1つのファブリックで転送処理す

る設計になっています。これにより、オーバーフローすることなく、また1つのユニットにトラブルが発生しても他のユニットが自動的に処理を引き継ぎます。さらに、複数のユニットで構成されながらも1つの論理デバイスとして認識されるので、管理も容易になります。

このように、IRF技術に対応したHuawei-3Com製品を利用することで、拡張性、冗長性が高く管理のしやすいネットワークを安価に構築することができるのです。

――次回はこうしたHuawei-3Com製品を安心して最適に導入、活用できるNVCのサポート体制とサービスソリューションについて紹介する。

【IRFによるL2ループフリー構成】



お問い合わせ >>

NVC

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ ビジネス開発部
〒108-0075 東京都港区港南2-4-3 三和港南ビル
Tel : 03-5783-1500 Fax : 03-5783-1507 E-Mail : bd@nvc.co.jp URL : http://www.nvc.co.jp/